

高浜地域の緊急時モニタリング地点及び一時移転等の実施

➤ 固定観測局については、そこで測定された実測値に基づいて迅速に防護措置を講ずる区域を特定できるよう、原子力災害対策重点区域における全ての一時移転等の実施単位毎に設置されることが必要であり、既に高浜地域では既設モニタリングポストの値に基づき一時移転等を実施する範囲を関連付けている。福井県、滋賀県では、既設モニタリングポストの全てについて非常用発電機等が設置されている。また、京都府では非常用発電機等設置箇所は11か所、未設置3か所については移設を計画しており、今後移設に合わせて非常用電源を整備予定。なお、福井県、京都府、滋賀県ともに、既設モニタリングポストの故障等に備え、可搬型モニタリングポスト等を保有している。

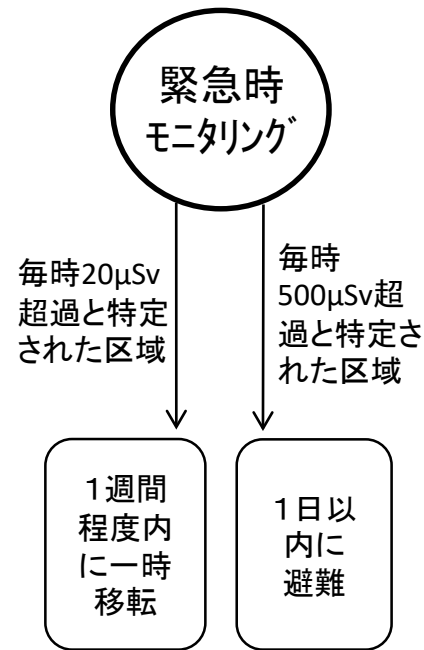
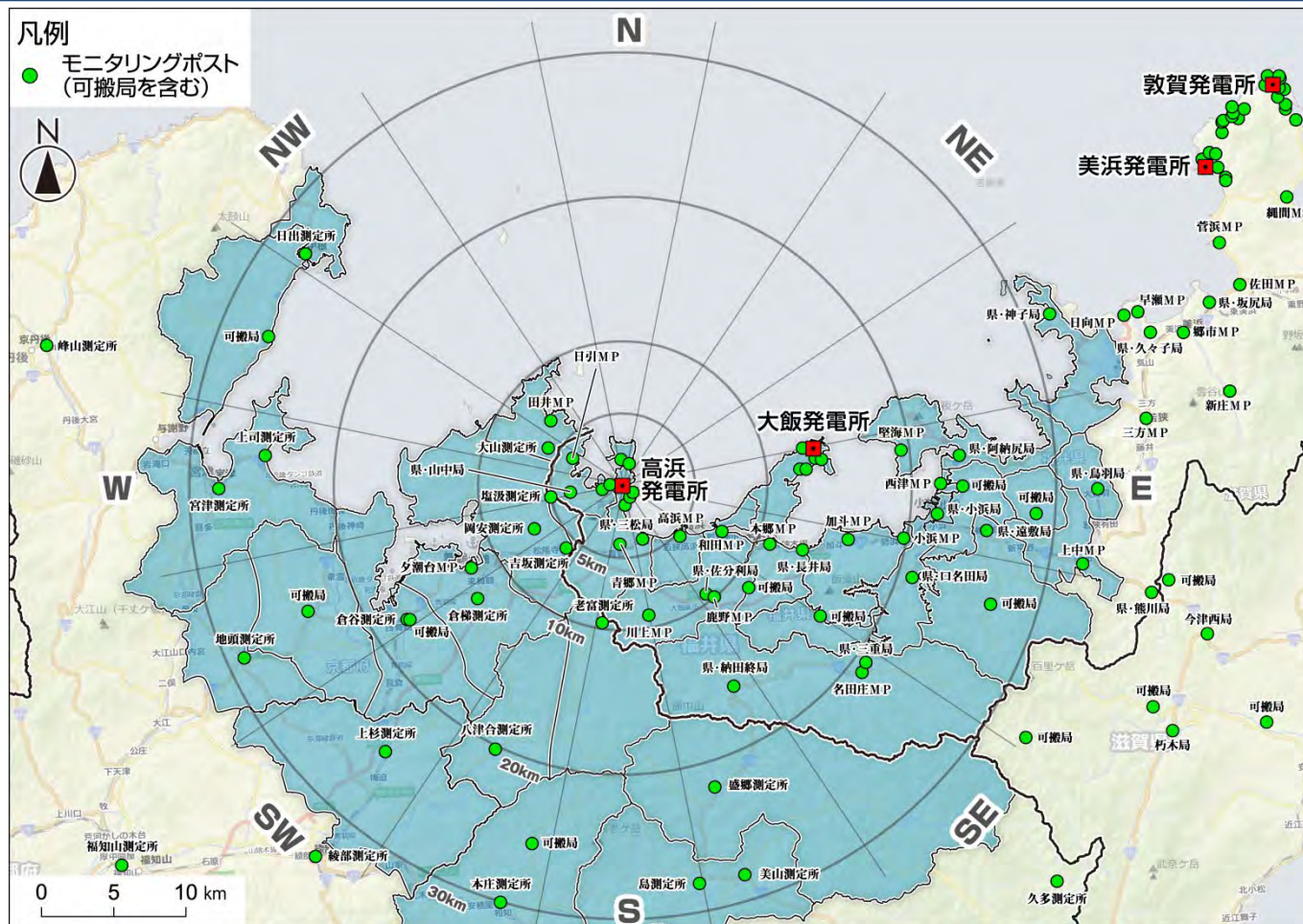


図 高浜地域における緊急時モニタリング体制と一時移転等の実施単位

関西電力による高浜地域の緊急時モニタリング

- モニタリングポスト
 - ・モニタリングポスト等(計6台)で、周辺監視区域境界付近の放射線量等を測定
 - ※電源等の喪失が発生しても測定や伝送が中断しないよう、非常用電源や通信回線の強化を実施
 - ・万一、モニタリングポスト等が使えなくなった場合に備え、可搬型モニタリングポストを別途配備(6台)
- 可搬型モニタリングポスト
 - ・施設敷地緊急事態が発生した場合、可搬型モニタリングポストを設置して、原子炉格納施設を囲む8方位(モニタリングポスト等の代替用6台を含む8台)の放射線量を測定
- モニタリングカー
 - ・放射線量、放射性物質濃度を測定する測定装置や機材を搭載したモニタリングカー(2台)を配備
- 可搬型放射線計測装置
 - ・発電所及びその周辺の放射線量等を測定
- オフサイトの協力
 - ・緊急時モニタリングセンターに必要な人員を派遣するほか、状況に応じて可搬型モニタリングポスト等の資機材を活用して、オフサイトの緊急時モニタリングに協力



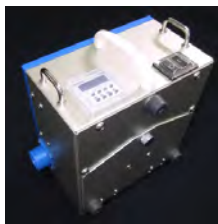
モニタリングポスト【6台】



可搬型モニタリングポスト【8台】
(衛星系回線による通信機能付)



モニタリングカー【2台】



可搬式ダストサンプラ



ZnSシンチレーション
サーベイメータ



β線サーベイメータ



(サーベイメータ類)

主な可搬型放射線計測装置の例

モニタ車に搭載する可搬型測定機材の例

8. 原子力災害時の医療の実施体制 (安定ヨウ素剤・避難退域時検査・簡易除染を含む)

PAZ圏内住民に対する安定ヨウ素剤の事前配布

- 福井県及び京都府では、PAZ圏内住民を対象に昨年より説明会を実施。今後も説明会を実施し、配布を行う。
- 京都府ではPAZ圏に準じた避難を行う地域(大山地区、田井地区、成生地区、野原地区)についても、説明会を実施し、安定ヨウ素剤の事前配布を行っている。



地区		住民数 (人) (3歳以上の 住民を対象)	配布者数 (人)
福 井 県	うちうら 内浦 せいきよう 青郷 たかはま 高浜	7,869	6,186
	まつお 松尾 すぎやま 杉山	67	59
京 都 府	<PAZ圏に準じた避難を行う地域> おおやま たい 大山/田井 なりう のはら 成生/野原	538	447

※対象住民数

福井県：平成27年10月現在

京都府：【PAZ】平成26年12月現在

【PAZ圏に準じた避難を行う地域】平成27年8月
(田井は9月) 現在

※配布者数

福井県：平成27年10月現在

京都府：【PAZ】平成27年2月現在

【PAZ圏に準じた避難を行う地域】平成27年9月現在